



リオネットは 国産補聴器メーカーとして 快適な「聞こえ」をお届けします。

リオネットは、「聞こえ」の喜びと感動をお客様とわかちあい、自信と輝きにあふれた毎日を約束するブランドです。

お客様ひとりひとりと信頼の絆を結び、専門的な技術と知識でより最適な音の世界を目指します。

そのために私たちは、販売ネットワークの充実、たゆまぬイノベーションと独自性のある製品開発、フィッティングの向上を進め、お客様の満足を常に高めていきます。

聴覚障害等級

身体障害者福祉法より抜粋

級 別	現 症
2 級	両耳の聴力レベルがそれぞれ100デシベル以上のもの(両耳全ろう)
3 級	両耳の聴力レベルが90デシベル以上のもの(耳介に接しなければ大声語を理解し得ないもの)
4 級	1. 両耳の聴力レベルが80デシベル以上のもの(耳介に接しなければ話声語を理解し得ないもの) 2. 両耳による普通話声の最良の語音明瞭度が50パーセント以下のもの
6 級	1. 両耳の聴力レベルが70デシベル以上のもの(40センチメートル以上の距離で発声された会話を理解し得ないもの) 2. 一側耳の聴力レベルが90デシベル以上、他側耳の聴力レベルが50デシベル以上のもの

購入基準^(抜粋)

平成18年9月29日 厚生労働省告示第528号
改訂 令和 3年3月31日 厚生労働省告示第145号

【種目: 補聴器】

名 称	基 本 構 造	価 格	耐用年数
高度難聴用 ポケット型	次のいずれかを満たすもの。 ①JIS C 5512-2000による。90デシベル最大出力音圧のピーク値の表示値が140デシベル未満のもの。90デシベル最大出力音圧のピーク値が125デシベル以上に及ぶ場合は出力制限装置を付けること。	41,600円	5年
高度難聴用 耳かけ型	②JIS C 5512-2015による。90デシベル入力最大出力音圧レベルの最大値(ピーク)の公称値が130デシベル未満のもの。90デシベル入力最大出力音圧レベルの最大値(ピーク)の公称値が120デシベル以上に及ぶ場合は出力制限装置をつけること。	43,900円	
重度難聴用 ポケット型	次のいずれかを満たすもの。 ①JIS C 5512-2000による。90デシベル最大出力音圧のピーク値の表示値が140デシベル以上のもの。その他は高度難聴用ポケット型及び高度難聴用耳かけ型の①に準ずる。	55,800円	
重度難聴用 耳かけ型	②JIS C 5512-2015による。90デシベル入力最大出力音圧レベルの最大値(ピーク)の公称値が130デシベル以上のもの。その他は高度難聴用ポケット型及び高度難聴用耳かけ型の②に準ずる。	67,300円	
耳あな型 (レディメイド)	高度難聴用ポケット型及び高度難聴用耳かけ型に準ずる。	87,000円	
耳あな型 (オーダーメイド)	ただし、オーダーメイドの出力制限装置は内蔵型を含むこと。	137,000円	
骨導式 ポケット型	IEC 60118-9(1985)による。	70,100円	
骨導式 眼鏡型	90デシベル最大フォースレベルの表示値が110デシベル以上のもの。	120,000円	

- 【備考】 ■価格は電池、骨導レシーバー又はヘッドバンドを含むものであること。
 ■身体障害者の状況により、イヤモールドを必要とする場合は、修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額を加算すること。
 ■ダンパー入りフックとした場合は、240円増しとすること。
 ■平面レンズを必要とする場合は、修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額を、また、矯正用レンズ又は遮光矯正用レンズを必要とする場合は、眼鏡の修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額を加算すること。
 ■重度難聴用耳かけ型でFM型受信機、オーディオチューン、FM型用ワイヤレスマイクを必要とする場合は、修理基準の表に掲げる交換の額の範囲内で必要な額を加算すること。
 ■デジタル式補聴器で、補聴器の装用に関し、専門的な知識・技能を有する者による調整が必要な場合は2,000円を加算すること。

